

第111号 2025年10月1日

発行所／神山復生病院 〒412-0033御殿場市神山109 (Tel)0550-87-0004 (Fax)0550-87-5360
(E-mail)info@fukusei.jp (ホームページ) <https://www.fukusei.jp/>



《 理 念 》

神山復生病院は キリストの愛に基づいて 病める人も健やかな人も 神によって創られた人間として
喜びも苦しみも共にしながら 一人ひとりの命を大切にし 希望をもって医療と福祉に献身します



御 挨拶

ふくせい在宅クリニック

院長 大橋琢也

このたび、神山復生病院 訪問診療部門と在宅療養支援マリア診療所を統合し、令和7年9月より新たに「ふくせい在宅クリニック」として診療を開始いたしました。

近年、住み慣れたご自宅で安心して療養生活を続けたいというご希望が増えております。在宅療養支援診療所である「ふくせい在宅クリニック」は、定期的な訪問診療に加え、病状の急な変化にも対応できる体制を整えていることが特徴です。具体的には、24時間365日、医師や看護師に連絡できる仕組みを備え、夜間や休日でも必要に応じて往診を行うことが可能です。また、訪問看護ステーションやケアマネージャー、地域の病院・介護施設の皆さまと連携し、患者さまお一人おひとりの状況に合わせたきめ細やかな医療とケアを提供いたします。

「ふくせい在宅クリニック」という新しい名称には、これまで培ってきた「復生」の理念を受け継ぎながら、さらに地域に根差し、患者さまの暮らしに寄り添う診療所でありたいという思いを込めました。病気の治療だけでなく、痛みや不安の緩和、ご家族の支援まで含めて、安心できる在宅療養をサポートしてまいります。御利用いただいている皆様におかれましてはスタッフの変更はございませんので、御安心いただければと存じます。

今後も職員一同、患者さまやご家族が「ここに相談してよかった」と感じていただけるよう努めてまいりますので、引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。





防災特集

【防災研修】

庶務主任 後藤和也

今年度の防災研修は、病院のBCP（事業継続計画）についてお話ししました。当院のBCPがどのような計画なのか、誰が指揮を執るのか、ライフラインはどうなっているのか等について説明を行いました。

BCPって何だろう？とお感じになる方もいらっしゃると思います。大きく例えると、被災した後に出来るだけ早く病院の機能を取り戻せるように、事前に定めておく計画のことです。

病院が被る災害は自然災害だけではなく、新型コロナウイルスなどの感染症の蔓延や、サイバー攻撃等の緊急事態も災害として扱われます。勿論、日ごろから防止策を取っていますが絶対はありません。これらに被災した場合でも病院の機能を復旧させるために、事前に計画やマニュアルを作り対策しています。

毎年行っている防災訓練や合同避難訓練、消防訓練もこの計画に含まれています。これらの訓練も、日ごろから行うことで患者様、利用者様の生命と安全を守り、被害を最小限に留めることを目的としています。

今後も自治体と協力して内容の更新を行い、より安心して病院を利用していただけるように努めて参ります。



【防災訓練】

今年の防災訓練は、9月5日（金）に行いました。防災食の試食では、今回からアンケートを取りました。皆さん『おいしかった』とのことで概ね好評でした。炊き込みご飯や桃の缶詰等が振舞われ、用意した50食分全てが提供されました。一昔前までは乾パンや缶詰類が主な防災食でしたが、今では麺類やカレーにスープもあるそうです。次回の訓練ではどんな防災食が出るのか、今から楽しみでなりません。



復生病院の秋み一つけた！

記録的猛暑と言われた今年の夏、御殿場はもはや避暑地ではないような暑さでしたが、ここにきてやっと涼しくなってきました。院内の植物はすでに秋を感じさせてくれます。柿は色付き、栗やクルミは実をつけ、銀杏もぼたぼたと落ちています。金木犀も咲き出し甘い香りで秋を感じさせてくれることでしょう。そこで院内の秋をご紹介します。皆様も時には散策して秋を見つけてください。



↑栗 今年の収穫は終わりました

クルミ → 黒くなった皮の中から出てきます

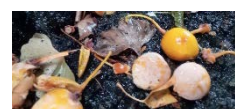


← 柿
院内は渋柿が多いのでご注意ください

イチジク → カラスの餌食になっています



← 彼岸花
院内の一か所だけ白い花が咲きます



↑ 芙蓉
つぼみは濃いピンク咲くと白い花に

← 銀杏
独特の香り、かぶれにはご注意ください

9月17日は世界患者安全の日です

世界患者安全の日（以下、WPSD：World Patient Safety Day）とは、「患者安全を促進すべく世界保健機関（以下、WHO）加盟国による世界的な連携と行動に向けた活動をする事」を目的として、医療制度を利用する全ての人のリスクを軽減するために2019年にWHO総会で制定されました。（※厚労省HPより抜粋）

当院では毎年11月に医療安全推進月間として、患者さんの安全を守るために医療安全管理者が中心となって様々な啓発活動を行っております。これまでの取り組みとしては「安全に関する標語の募集」、「各部署の安全に関する業務改善発表会」など、職員が楽しみながら安全に対する意識づけができるように企画しております。令和7年度も11月の医療安全推進月間に向けて取り組みを企画中です。患者さんが安心して療養生活を送れるように、職員みんなで安全に対する意識をさらに高く持てるよう取り組んで参ります。



聖心女子大学キリスト教文化研究所主催 岩下壮一特別展

記念館 森下裕子



昨年は復生記念館で、岩下壮一神父生誕135年の特別展を開催し多くの方々に見学していただきました。そして今年は岩下壮一神父叙階100年を記念して、聖心女子大学キリスト教研究所の主催で『岩下壮一という多面体～20世紀のフランシスコ・ザビエル～』と題して6月から特別展が開催されています。第1期は「導かれるままに[1889～1925]」が9月22日まで行われていました。現在、第2期「キリストに倣いて[1925～1940]」が始まりました、復生病院院長時代がメインとなっています。復生記念館も後援・協力をしていて資料の提供などしています。今回、記念館でも未公開の資料の展示もあります。復生病院とは違った視点から6代目院長岩下神父をとらえたものとなっていて、新たな発見があるかもしれません。

第1期の展示もダイジェストでご覧いただけますので、ご興味のある方はぜひ足を運んでみてください。

会場： 聖心女子大学 4号館グローバルプラザ BE*hive 特別展示室 月～土 10時～17時
会期： 12月23日（火）まで *詳細が載ったフライヤーが記念館にあります。

今回のおすすめ

『向田邦子 ベスト・エッセイ』

今回のおすすめは、日常の中に潜むささやかな喜びや切なさを、軽やかな文章で紡ぐ向田邦子さんのエッセイ集です。

戦時中の記憶や病気の体験、家族との食卓の思い出まで、多彩なテーマが織り込まれています。

その中でも、特にお気に入りのエッセイは、「ごはん」と「手袋をさがす」です。

「ごはん」では、大空襲の恐怖を経て家族と囲んだ食卓の温もりを、「手袋をさがす」では、自分のこだわりを貫く生き方を象徴する小さな逸話を味わえます。

生活の細部に光を当てる向田さんの文学的感性は、暮らしの豊かさを思い出させてくれます。読書の秋を堪能されたい方！この機会に是非お読みください。

（紹介者 リハビリ 室伏充）



ちくま文庫

内科外来担当表

緩和ケア外来は予約制



	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午 前	大橋琢也	吉津紗綾香	江藤秀顕	江藤秀顕	吉津紗綾香	大橋琢也 (第 1, 3, 5 週) 第 2, 4 週休診	休 診
午 後	休 診	休 診	休 診	休 診	休 診	休 診	休 診

インフルエンザワクチン・コロナワクチン接種の予約を承っております。



小規模多機能型居宅介護事業所 マリアの家

見学に来ませんか？

歌ったり、独自のゲームで楽しんだり、自然豊かな敷地内と一緒に散策しませんか？
皆さんが楽しめるレクリエーションを計画・実施いたします。まずはお気軽に遊びに来て下さい。
また、介護保険について・介護相談・高齢者一人暮らし中の不安など、お気軽にご相談ください。
通い・宿泊・訪問介護 随時お受けいたしております。



連絡先

〒412-0033 御殿場市神山 738-44

☎0550-87-3880 FAX0550-87-3887 担当 小野・衛藤



インフルエンザワクチン・コロナワクチン接種について



10 月に入り当院でも、インフルエンザワクチンとコロナワクチンの接種が開始となりました。
昨年度は、新たに鼻にスプレーをするタイプのワクチン（フルミスト）が発売になり、通常のワクチンよりも価格は高めですが注射嫌いの子供をもつ親御さんに好評だったようです。また、60 歳以上が対象になる高用量インフルエンザワクチンも来年度に発売になるようです。ただ当院では、例年通り注射でのワクチン接種になりますのでご了承下さい。

コロナワクチンは、今年度も武田薬品の「ヌバキソビット筋注用」を採用しております。このワクチンは、他のメーカーは mRNA ワクチンですが、組換えタンパクワクチン（不活化ワクチン）という特徴があります。
インフルエンザワクチン、コロナワクチン接種希望の方は、お気軽にお問い合わせください。

ご希望であれば、同時接種も承っております。ご予約お待ちしております。

(薬局 永井祐佳)



編集後記

今年の夏も暑かったですね。猛暑日や酷暑日という言葉がたくさん聞きました。やっと涼しくなって秋になってきたなと思ったら、あっという間に寒くなり冬がやってくるとの予報が…病院では、10 月からインフルエンザワクチンやコロナワクチンの接種が始まりました。
寒い冬にむけて体調管理に心がけましょうね。

次号もお楽しみに！

